

よろくぶ通信

群馬県立玉村高等学校

発行日 2024. 7. 19

第 64号

発行人 校長 田中 理香

1学期の主な学校行事

4月	始業式 入学式 新入生歓迎会 先輩からのアドバイス 二者面談 新入生セミナー 高校総体壮行会
5月	高校総体 生徒総会 中間考査 交通安全教室 地震避難訓練
6月	ヘルメットかぶりましょう運動 第1回オープンスクール 璞玉祭 卒業生を囲む会 期末考査
7月	三者面談 ビブリオバトル校内決勝 進路セミナー 終業式



入学式(4月9日)

4月9日、入学式が挙行されました。入学許可された生徒76名を代表して萩原ありすさんが宣誓を行いました。

翌日には新入生歓迎会を行ない先輩達から学校生活のアドバイスや部活紹介などがありました。



新入生歓迎会

(4月10日)



先輩からのアドバイス(4月15日)



生徒総会(5月16日)



交通安全教室(5月17日)



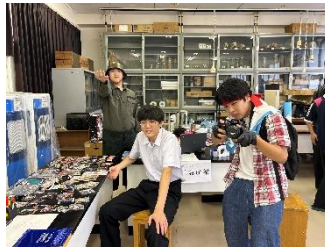
卒業生を囲む会(6月27日)

璞玉祭

6月21日に1日限りの璞玉祭が開かれました。

クラス発表では準備から協力して工夫を凝らした展示発表となりました。吹奏楽部、軽音楽部はステージ発表で日頃の練習の成果を発揮して盛り上げてくれました。

群馬自動車大学校からはセグウェイの試乗もさせていただきました。キッチンカーも来ていただきランチに、スイーツに、美味しくいただきました。



校長室だより

校長 田中 理香

4月に玉村高校に赴任してから、4ヶ月が経とうとしています。今まで玉村町と言えば、県立女子大があるところ、ロールケーキの有名なお店があるところくらいの知識しかありませんでした。玉村町で行ったことがある場所は、道の駅玉村宿、玉村町文化センター、玉村中学校(子供の部活動の練習試合でお邪魔しました。)くらい。そんな状態からのスタートで、玉村町ってどんなところだろう?という、強い好奇心と少々不安でスタートしたことを今でも覚えています。

初めて玉村高校へお邪魔したときは、春の嵐のような豪雨でした。考えてみれば、入学式も璞玉祭も天候には恵まれませんでした。ただ、そこは考えようで、雨降って地固まるがごとく、着実に玉村高校での教育活動が行われている証だと思っています。

さて令和6年度1学期は玉高生の活躍が光った学期でした。弓道部男子は個人戦で十数年ぶりに関東大会に出場し、女子は団体で県6位入賞を決めました。また、全員で盛り上げた「璞玉祭」は校内発表のみではありましたが、それぞれの発表や催し物に個性や工夫があって、とても楽しいものとなりました。本校が事務局校を務めた「伊勢崎・佐波地区いじめ防止フォーラム」の運営では、多くの生徒がそれぞれの場所で素晴らしいリーダーシップを発揮して、見に来ていただいた方々から大変お褒めの言葉をいただきました。第1回オープンスクールでは生徒たちが楽しく積極的に学ぶ姿を来校者に知っていただくことができました。これからも是非、機会がありましたら学校へ足を運んでいただきたいと思っています。

先日、「卒業生を囲む会」という行事がありました。これは卒業生たちがそれぞれの進路決定において感じたこと、頑張ったことを在校生に話してくれるとても有意義な行事です。その中で、ある卒業生が「玉村高校は行事などで自分の意見を発表する機会がたくさんあるから、そういった活動を積極的にやっていった方がいい。面接試験の時に役立ちます。」という内容の助言をしてくださいました。玉村高校での学びが時間を経て生徒の力になっていることを実感した一瞬でした。これからも、生徒の未来を信じ、成長を祈って玉村高校の教育活動を推進していきたいと思っております。

